

元府議会議員公舎におけるサウンディング型調査の結果について

平成30年3月30日

府有資産活用課

1 調査の概要

(1) 事業者と直接対話による調査 4社

実施場所：京都府庁旧本館

調査日	業種	提案・対話内容等
2月23日(金)	輸送・倉庫業	建替又は改修を行い、倉庫としての活用
	ハウスメーカー	基本的に建替を行い、宿泊施設としての活用
2月27日(火)	再生販売業	基本的には改修を行い、宅地・宿泊施設・教育施設としての活用
3月9日(金)	再生コンサルティング会社	必要な改修を行い、歴史的建造物を残しながらの活用

(2) 近畿ブロックプラットフォームにおける同時対話による調査 4社

実施場所：TKPガーデンシティPREMIUM心斎橋

調査日	業種	提案・対話内容等
2月26日(火)	建設コンサルタント	① 文化財的価値を保存しながら活用していくべきか、建物を撤去し新たな利活用を検討すべきか。 →立地と建物の景観等、ポテンシャルは高く、新たな建物よりも既存の建物の改修を行い、利活用を検討していく必要あり。 ② 利活用に向けて、今後必要なことは何か。 →小川流宗家及び富岡鉄斎ゆかりの建物の価値を踏まえた上での利活用を図るためには、これまでの歴史や元府議会議員公舎との関わりについての調査が再度必要
	リース会社	
	広告代理店	
	建設コンサルタント	

2 今後の方針

取りまとめ結果に基づき、具体的な利活用の方向性等について検討予定